

# 日本史特殊講義8C- I

科目ナンバリング JPH-215  
選択必修 2単位

高杉 洋平

## 1. 授業の概要(ねらい)

太平洋戦争前後の時代から戦後までの日本外交史を概観し、戦争に至った原因、開戦・終戦の決断を検討します。この時代は日本近現代史で最もドラマチックな激動の時代であり、それだけに多くの歴史的教訓を内在しています。近代日本にとって最大の転換点となった時代です。この歴史ドラマを追体験しましょう。

学生には単に教員の話をも漫然と聞くだけでなく、歴史事象の因果関係を理解しながら、「思考」することが求められます。また習得した歴史知識から自分なりの普遍的教訓を得て、現代社会や政治問題に適用する能力を身につけることが望まれます。学生の積極的な参加を期待します。

## 2. 授業の到達目標

- ①学生は、日本外交史に関する基礎的な知識を身につけます。
- ②学生は、歴史の因果関係を論理的に理解し、説明できます。
- ③学生は、歴史知識を一般的な政治教訓に普遍化することができます。

## 3. 成績評価の方法および基準

試験を主(90%)として、平常点を補助的に考慮する(10%)

## 4. 教科書・参考文献

教科書

特に指定しない。

参考文献

授業時に適時提示します。

## 5. 準備学修の内容

高校の教科書等を読んで、基本的な歴史の流れを把握しておくこと。  
ただし専門的な知識を事前取得する必要はありません。

## 6. その他履修上の注意事項

LMSで講義データを公開します。

## 7. 授業内容

- |        |           |        |
|--------|-----------|--------|
| 【第1回】  | ガイダンス     |        |
| 【第2回】  | 満州事変までの流れ |        |
| 【第3回】  | 日中戦争の展開   |        |
| 【第4回】  | 日中戦争の展開   |        |
| 【第5回】  | 日ソ紛争の衝撃   |        |
| 【第6回】  | 日独提携の混迷   |        |
| 【第7回】  | 南進政策の展開   |        |
| 【第8回】  | 日米交渉の展開   | 可能性と限界 |
| 【第9回】  | 日米交渉の展開   | 可能性と限界 |
| 【第10回】 | 日米交渉の展開   | 可能性と限界 |
| 【第11回】 | 日米交渉の展開   | 可能性と限界 |
| 【第12回】 | 戦時下の外交    |        |
| 【第13回】 | 終戦外交の展開   |        |
| 【第14回】 | 終戦外交の展開   |        |
| 【第15回】 | まとめ・試験    |        |